６号様式

排　出　量　削　減　報　告　書

☑ 新規　　□ 変更

（宛　先）　京都府知事

令和　8年　7月　28日

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
京都府京都市伏見区白銀町944番地

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
北誠建設株式会社
代表取締役　北村　博史
電話　075 － 623 － 6701

主たる業種	一般土木建築工事業	細分類番号	6	1	1	0
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門				
計　画　期　間	令和７年４月　～　令和１０年３月					
基　本　方　針	電気由来のC02排出量削減を基本方針として、現状の「見える化」を行い、省エネの数値目標を明確にする。					
計画を推進するための体制	総務部主導で毎月の電力使用量を会社事務所に掲示する。また「電気機器の運用改善」（空調設定、照明の消し忘れ防止、待機電力削減など）を社員全体に周知する。					

削減率

		基準年度（R6）年度	第１年度（R7）年度	第２年度（R8）年度	第３年度（R9）年度	３年平均増減率（基準年度比）
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量					
	事業活動に伴う排出の量	1.8 トン	2.1 トン	トン	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	トン	トン	トン	トン	
	評価の対象となる排出の量	1.8 トン	2.1 トン	0.0 トン	0.0 トン	-61.1 パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）		16.7 %	-100.0 %	-100.0 %	
	目標の根拠	資源エネルギー庁の省エネポータルサイトを活用し、電力使用量の削減数値を目標にする。				

具体的な取組及び措置の内容	１年目	事務所（空調、照明、OA機器など）の電力使用量を計測し、月次で見える化する。また、電気機器の運用改善を実施する。
	２年目	
	３年目	
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	クールビズ・ウォームビズ、ノー残業デー、夏冬の節電キャンペーンを「毎年の社内行事」として制度化し、削減した電力量を社内全員に公表する。	
特　記　事　項	過去3年間の電気使用量の把握が難しいため、基準年度を直近期（R6年度期）とします。	

注１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。